

## 添付資料「客観的な成績評価指標及び卒業認定に関する方針」

### 客観的な成績評価指標

履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点を算出する。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

履修科目の成績評価を点数化する。(100点満点)

成績については期末に行う試験、課題、提出物、出席、授業態度などを数値化し、総合的に評価している。当校では各授業の評価を100点満点を基準とし、60点以上を合格としている。

90～100点をS、80～89点をA、70～79をB、60～69点をC、

59点以下はF(不合格)として成績評価する。

成績評価方法については入学時オリエンテーションで新入生に通達している。

### 卒業認定に関する方針

・本校の専門課程において1単位の単位数を授業時間数換算する場合は、1単位は講義及び演習においては15時間から30時間とし、実験・実習及び実技においては30時間から45時間の範囲とする。

・前項の規定にかかわらず、臨床実習については45時間とする。

・1年間で取得できる単位の上限は42単位とする。

以上の項目に従ったうえで、専門課程の全課程の修了要件62単位以上を取得した者に対して、所定の課程を修了したと認め、卒業証書を授与する。